第215号
昭和43年3月1日

広報おだわら

発行所
小田原市役所
小田原市城内3番22号
編集兼発行人
藤岡照正

株式会社 文進堂印刷

全世帯配布

昭和29年10月15日
第3種郵便物認可

毎月1日発行
定価1部3円

3月の広報こよみ
○2日…三月
○8日…啓蟄…七日
○彼岸…春分…三月中日

小田原市の推計人口
2月1日現在

	人	世帯
現在	159,784	45,472
前月	76,112	45,389
男	35,648	23,459
女	40,464	21,930
増減	93人	83世帯
男	130人	70世帯
女	112人	13世帯

富水小の講堂が完成

本町、新玉小では教室など

かねてから要望されていた富水小の講堂が、本町、新玉小の教室とともに、このたび完成しました。

新校舎の工事は、昨年の3月から、本町、新玉小の教室の建築を、また、富水小の講堂を、それぞれ、鹿島建設、間組、熊谷組、大成建設、大林組、佐藤工業、大和ハウス工業、ミサワホームの9社が、共同で、工事費、千百三十万円で、鉄筋コンクリート造、平屋建、延べ、三百坪の講堂を、また、本町、新玉小の教室は、鉄骨造、平屋建、延べ、千百坪の教室を、それぞれ、建てました。

講堂は、ステージ、楽屋、ピアノ、ピアノ、ピアノ

下水道処理区域のご家庭へ

水洗便所へ切り替えを

改造資金も貸し付け

市は、開発所在地域の下水道整備を進めていますが、まだ、公共下水道の整備の進まない地域があります。そこで、水洗便所に切り替えるためのご家庭に、改造資金を貸し付けることになりました。

現在下水道が開発地域に、新宿、新城、城内、栄町四丁目、四町二、三丁目の一部、中町、四町二、三丁目の一部、四町一、二丁目の一部、中町一、二丁目の一部、本町一、二丁目の一部、本町一、二丁目の一部、本

梅まつりにぎわう

城址公園や……

……曾我梅林などで

会我梅林での野だて

個人の出品数六万、さる二月七日から開会、二月十日から競技会を中心に一般公開された。

梅まつりは、毎年、小田原市の梅の名所として名高い曾我梅林などで、二月十日から競技会を中心に、一般公開されました。

今年は、梅の咲き方が遅かったため、二月十日の競技会は、梅の花の見ごろ、梅の実の成熟期、梅干しの漬け方、梅酒の作り方、梅の実の利用法などの研究発表、梅干し、梅酒、梅ジャムの試食、梅の実の即売会などが行われ、早朝から、梅の実を買い求める人で、にぎわいました。

一方、梅の咲き方の遅い曾我梅林では、二月十一日、二月十二日の梅まつりが行われ、梅の実の即売会、梅干し、梅酒、梅ジャムの試食、梅干し作り、梅の実の利用法などの研究発表、梅干し、梅酒、梅ジャムの即売会などが行われ、早朝から、梅の実を買い求める人で、にぎわいました。

梅の実の即売は、毎年、梅干しの漬け方、梅酒の作り方

まず家庭でよいしつけを

新入学児童をもつ保護者へ

この四月一日を目指さの日です。

ひとり立ちは、学校だけで、学校の先生に入学してまかせるのだからなどと考えるのは、まちがいです。

まず家庭でよいしつけをしてやることが、学校の先生にとっても、わたくしたちにとっても、いちばんのぞましいことです。

まず、ひとり歩きができるようにしてやることです。

ひとり立ちは、学校のなかだけのことではなく、社会生活のすべてにわたるものです。

まず、登校のさいのあいさつ。

また、学校からかえってきたら、ただいまとかえってきたことを、ちゃんとあいさつをすることです。

学校生活は、集団生活です。

集団生活のなかでは、自己中心的な考えかたは、いけないことです。

集団生活のなかでは、自己中心的な考えかたは、いけないことです。

集団生活のなかでは、自己中心的な考えかたは、いけないことです